

男を愛するためだけに
女は生まれてきたのではありません。



ふたりの少女は海辺で出会った。
ひとりは歌手に、ひとりは弁護士に
なることを夢見ていた。
それから30年...
それぞれが愛に傷つく時、ささ
友情が悲しみをうち消していた。



ベット・ミドラー BETTE MIDLER FRIENDS BARBARA HERSHEY バーバラ・ハーシー

フエバーフレンズ



タッチストーン・ピクチャーズ・ディストリビューション シルバー・スクリーン・パートナーズ・N/A ブルック・ハイマー・サウス・ウエスト・エンタテインメント/グーリー・マーシャル・プロダクション/ベット・ミドラー/バーバラ・ハーシー
"フエバーフレンズ" 製作総指揮 テリー・ジュワルツ
脚本 アイリス・レイナー・ダート 監督 メリー・アグネス・ドナヒュー 出演者 ニー・ブルック・ハイマー・サウス・ウエスト・エンタテインメント/グーリー・マーシャル・プロダクション/ベット・ミドラー・マーガレット・ジェニングス・サウス
オリジナル・サウンドトラック CD/ワーナー・バイオニカル・レコード 配給 グーリー・マーシャル TOUCHSTONE PICTURES (COLOR FILMED) 100% KODAK SAFETY FILM



フォエバーフレンズ



■解説■

1957年のある暑い夏の日、ちよつと変わった友情がアトランティック・シティの海岸で始まった。共に11歳のCC・ブルームとヒラリー・ホイットニーは全く違った世界の少女だった。せつかちでオマセのニューオーカーであるCCは歌手をめざしていた。一方、ヒラリーは父親と叔母とサンフランシスコから休暇にきているお行儀のよいレディーだった。

少女たちは別々の道を歩むことになるが、この日の出会いは年月をへて次第につよくなっていく絆の始まりとなる。手紙や写真のやりとりを通じて、この全く違うタイプの二人はお互いの希望や夢や挫折を分かち合い、結婚や仕事の喜びと失望を語り合い、二人の関係の危機を乗り越えて真の友情と誠実さに裏づけられたユニークな絆をきざっていく。

「フォエバー・フレンズ」はアカデミー賞候補となった「ローズ」以来初めてベット・ミドラーが主演する本格的ドラマであり、作品中CC・ブルームとして5曲の歌を披露する。彼女の親友ヒラリー・ホイットニー・エセックスを演じるのは、最近「ワールド・アパート」やマーチン・スコセッシの問題作「最後の誘惑」に出演しているバーバラ・ハーシー。この二人に加えてCCの夫ジョンを演じるのはジョン・ハート。ヒラリーの不実な夫マイケルに舞台やテレビでも活躍中のジェイムス・リード。そしてマルチタレントのレイニー・カザンはCCの強情なステージママ役。CCが2度目の結婚よりも歌を選んだおかげで、CCとの婚約を解消されてしまうサンフランシスコの医師リチャードには俳優であり作家でもあるスポルディング・グレイ。グレース・ジョンストンはヒラリーの娘ビクトリア役で今回がデビュー作。11歳の時アトランティックシティで初めて出会うCCとヒラリー役にはそれぞれメイム・ビアリクとマーシー・リース。

原作はアイリス・レイナー・ダートのベストセラー小説「BEACHES」、監督ゲリー・マーシャル、脚本メリー・アグネス・ドナヒュー。また「フォエバー・フレンズ」は1985年に完成されたミドラーの「オールガールズプロダクション」の最初のプロジェクトであり、ミドラーとパートナーのボニー・ブルックハイマー・マーテルとマーガレット・ジェニングス・サウスによってプロデュースされている。テリー・シュワルツは総指揮として参加、ニック・アブドーは共同製作、曲はアカデミー賞作曲家のジョルジュ・ドルリュー。

(原作本/徳間文庫刊)

(スタッフ)

監督ゲリー・マーシャル
製作ボニー・ブルックハイマー・マーテル
.....ベット・ミドラー
.....マーガレット・ジェニングス・サウス
脚本メリー・アグネス・ドナヒュー
原作アイリス・レイナー・ダート
総指揮テリー・シュワルツ
撮影ダンテ・スピノッチェ
プロダクション・デザイナーアルバート・ブレナン
編集リチャード・ハルシー、A.C.E.
共同製作ニック・アブドー

(キャスト)
CC・ブルームベット・ミドラー
(子役)メイム・ビアリク
ヒラリー・ホイットニー・エセックスバーバラ・ハーシー
(子役)マーシー・リース
ジョン・ピースジョン・ハート
リチャード・ミルスタイン医師スポルディング・グレイ
レオナ・ブルームレイニー・カザン
マイケル・エセックスジェイムス・リード
ビクトリア・エセックスグレース・ジョンストン



東海岸から西海岸を駆け抜けての大ヒット。

——NBCテレビ, NY

「愛と追憶の日々」以来の心温まる感動の映画。

——アット・ザ・ムービーズ

改めて思い知らされるベット・ミドラーの歌唱力の凄さ。

——ニューヨーク・タイムス

★★★★(最高得点)

——CBSテレビ, LA

11歳のベット・ミドラー(CC役)を演じる子役メイム・ビアリクは、とにかく一見の価値あり。

——ニュースウィーク

告白しますが、今まで観たどの映画よりも泣きました。あなたも親友の手を引っ張って、片手にクリネックスをかかえて映画館へ行って下さい。

——ABCラジオ・ネットワーク



FOREVER FRIENDS

TOUCHSTONE PICTURES

■ストーリー■

CC・ブルームはニューヨークからやってきた歌手志望の女の子。母親兼マネージャーに連れられて、アトランティック・シティにやって来た。ハデなステージ衣装を身にまとい、11歳のくせに煙草も吸っているちよつとイキナイ少女だった。一方、ヒラリー・ホイットニーはサンフランシスコからやって来たお嬢様。同じく11歳の彼女は、父親としつけの厳しい叔母に連れられて、リッチな休暇にやって来た。

ある夏の暑い日、海岸で迷子になってしまったヒラリーをCCが助けてあげたことから、このふたりは仲良しになった。CCのオーディションについていったヒラリーは、彼女の歌の素晴らしさに感激し、CCこそ自分の一番の友達だと心を決める。離ればなれになっても必ず手紙を書くことと固く約束したふたりは、それぞれニューヨークとサンフランシスコに戻ってお互いの人生を歩みはじめた。

10年余りが過ぎて、CCは売れないクラブ歌手、ヒラリーはスタンフォード大学を卒業して弁護士にと、それぞれに似つかわしい職業についていた。相変わらず文通は続いていた。

自分勝手な自由奔放に生きるCCに対して、箱入り娘のヒラリーは小さな頃から不自由な生活をしてきたが、しつこく自分ひとりの意志で行動することは許されなかった。そんな不満がつのった結果ヒラリーは財産も家族も仕事も捨てて、ニューヨークのCCの元へ家出同然に転がり込んだ。感動の再会の後、ふたりはCCのアパートで共同生活を始めることになった。

それまでなかなか芽の出なかったCCも、舞台演出家のジョンと偶然出会い、彼の劇団に採用されてから運が回ってきた。文句を言いながらも端役をこなし、ヒラリーの暖かい励ましと自分の才能を信じたCCはついに舞台の主役の座をつかみ、一躍スポットライトを浴びることになった。ところが好事魔多しで、CCが好意をいだいていたジョンとヒラリーが一夜を共にしてしまったのだ。ふたりは同じ男を好きになってしまったのである。この一件でCCとヒラリーはなんとなく気まずくなり、ヒラリーの父親が病気になることもあって、ヒラリーはサンフランシスコの実家に戻ってしまった。

再び離ればなれになってしまったふたりだが、相変わらず文通は続いていた。やがてヒラリーは父の死にもめげず、弁護士のマイケルと結婚。CCも悲願がなつてジョンと結婚、ふたり共幸せな結婚生活をスタートさせる。ところが、「女の自立」に意欲的だったふたりもこの辺から様子が変わってきた。夫の強い要望もあってヒラリーは専業主婦として家庭に入る。一方のCCは夫顔負けの仕事ぶりでトントン拍子に成功し、遂にブロードウェイに進出。成功の道をまっしぐらに歩んでいる。

CCの晴れ姿を見にきたヒラリー夫妻は、互いの再会を祝い旧交を暖め合うのであるが、彼女たちはお互いの考え方が違ってしまったことに気づく。あくまでも成功を目指す上昇志向のCCと、平穏な家庭を築きたいヒラリー。果たして「女の幸せ」とはいったいどちらなのだろうか。

結局そんなことが原因でふたりはケンカ別れしてしまう。その後CCはまたヒラリーに手紙を書くものの、ヒラリーは返事を書くどころか受け取った手紙をCCに送り返すようになってしまった。

長年にわたって育んできたふたりの友情はこれから先、一体どうなってしまうのだろうか。

1988年タッチストーン作品 2時間3分 ビスタサイズ

◆特別優待割引券◆

●本券ご持参の方は、当日料金より

●一般 200円 高校生以下 100円
を割引します。(但し20歳未満の方)

25日大公開 グランドシネマ